

てんどう政治

県政報告シリーズ

山形県政 天童の目線 **vol. 42**

●山形県議会議員
矢吹 栄修 (やぶき・えいしゅう)

やぶしゅう通信

2022年 秋号

宗教の難しい課題にメスを

現在、いわゆる旧統一教会に関する話題について報道が過熱し、その影響は地方議会にも及んでいきます。私は、その会合に出席したことも、献金をもります。

また、選挙スタッフとして迎えたこともありません。そのことをハッキリと表明した上で、今回はこの問題を中心に述べます。

1 旧統一教会について



旧統一教会は、キリスト教系の新興宗教です。僧侶の私としては信教的に接点も関係性もありません。お金を罪として霊感商法で多大な寄付を集め、その人と家族を苦しめるような手法も、宗教家としては好きになれません。実際、それらしき団体から会合への出席要請もありますが、旧来仏教の僧侶としても政治家としても、全て断っています。

ただ、「言葉で言われただけでは信用できない」「どうせ関係があるんだろ」「などと決めつける論調もあります。しかしこれは不可能に近い「なかつた」とを証明する「悪魔の証明」です。私としては、関係がない、と明確に表明することしかできません。また、そういった団体からの案内

は、宗教の顔をしていないことが多いので、新興宗教のことを勉強していなければ、よくわからないままに政治家が会合に出席すること、あり得ることでしょ。難しいのは、その宗教団体が「反社会的カルト集団」なのかどうか、一目瞭然で判別できませんし、明確な判断基準もないという事です。新興宗教が全て反社会的ではありませんし、霊感商法が明確に違法だと訴えられるケースも少ない。まして暴力団などは違いますが、新興宗教の信者さん全てが犯罪者というわけではないのです。その状況で、「旧統一教会と少しでも関わる政治家は辞職しろ」というのは行き過ぎた部分があります。

は関係が一切ありませんし、旧統一教会を擁護するつもりもありませんが、危惧するのは、新興宗教全てが、あるいは宗教全てが悪であるというような極論になることです。旧統一教会は、霊感商法などによって多くの人を苦しめたという問題が指摘されているから、そういった団体と関係を断つべきだ、という自民党の結論になりました。しかし、全ての宗教と関わってはいけないとなるとおかしな話です。

では「問題がある」宗教とそうでない宗教を、どう区別するか、それが今後の大きな課題だと考えます。ヨーロッパでは、反社会的な活動をする団体を取り締まれる法律があり、日本でも、極端な霊感商法の被害に遭った場合、

安倍総理への銃撃は、史上まれに見る蛮行であり、決して許されないテロです。私も一日本国民として怒りに震えました。しかし、犯人の動機が知られると、旧統一教会の問題がこれほどまで注目され、政界も巻き込んで、批判報道が過熱しています。これは、ある意味で犯人の望みが達成されたわけであり、テロは成功したと言えるでしょう。私はそのことに忸怩たる思いです。

そして、当初は国葬をするに肯定的だった世論も、反対の意見が多くなりました。「国葬」の問題よりも、むしろ旧統一教会の問題とセットにして、反感が煽られています。もちろん、生前に安倍首相と対立していた勢力は、批判を強めています。

私は個人的には、史上最長の総理経験という実績と、凶弾に倒れたという特殊性から、国葬で弔いたい

取り締まることは、法整備も含めて必要とは思いますが、しかし、「旧統一教会の信者だから解雇する」とは違憲です。これは冷静に分けて考えるべきです。まして、あらゆる宗教に偏見の目を向け、就職や受験に信仰が影響するなどということになれば、恐ろしい全体国家となってしまいます。さらに言えば、「無宗教の方がすばらしい」という考えもおかしいでしょう。

同時に、「政治家は信仰を持ってはいけない」という論調もありますが、それは政治家の信仰の自由を侵す発言です。では政教分離はどうなるのだとありますが、政教分離とは、信仰と政治を分けるということです。

は、政治の議論に宗教を持ち込まない、というルールであって、無宗教でなければならぬ、ということではないのです。私も僧侶であり、仏教徒ですが、その思想を議会の場に持ち込んだりはしません。今回の旧統一教会の問題を機に、変な誤解が蔓延しているように思いますので、ぜひそれをご理解頂きたく思います。

(9月14日記)

2 安倍元総理の銃撃と国葬

ただ、国葬なのか国民葬なのか合同葬なのか、明確な判断基準がなく、法的根拠が薄いというところは、問題があると考えます。デモ集団のように極端な反発まではいかなくとも、うやむやな気持ちで国葬するのも悲しい。今回は国葬するのだとしても、今後、明確な判断基準と法的根拠が議論されるべきでしょう。

イスラム教の信者が、コーランに基づいて政治を行う。これは政教一致となり政教分離に反します。日本の政治家も「自分はこの宗教を信仰している、その教義に基づいて法律を定めるべきだ」とは言っているはずなのに、しかしそれ

3 信教の自由と政教分離

言わずもがな日本国憲法では信教の自由が保障されています。旧統一教会を信仰していることそのものを罪とするのは憲法違反です。前述のように、その宗教が反社会的であったり犯罪行為を行っていることを

トピックス

集中豪雨について

令和2年のものからわずか1年おきで、先日の大雨が来てしまい、置賜を中心に甚大な被害が出ました。令和2年の災害から、国が対策を進めてくれたことで、今回は前回より50cm川の水位が下がったため、天童では川の溢水などはありませんでした。着実に国の国土強靱化事業が功を奏しています。しかし、川沿いの農家さんには隔年の被害ともなりました。そのため、先日森谷県議と地元の方々とともに、国交省から対策の説明を受けました。中州の撤去と河道掘削により、農業被害もだいぶ軽減される希望が持てました。今後も、樽川の樋門・調整池と、水害対策に取り組んでいきます。



Profile プロフィール
矢吹えいしゅう Eishu Yabuki

- ◇昭和49年 天童市小路に生まれる 地域の南部小学校、天童第一中学校卒業
- ◇平成5年 山形東高校卒業
- ◇平成9年 東北大学文学部卒業
- ◇平成11年 立正大学大学院修士課程修了
- ◇同年 日蓮宗信行道場に修行を終え、僧侶の資格を得る
- ◇平成12年 百日の大修行を満行
- ◇現在 天童妙法寺副住職
- ◇趣味 読書と執筆、スキー、野球、バスケット等のスポーツ
- ◇信条 代案なき批判をしない 理想の灯を照らして、現実の暗い道をいく

天童、躍動! 山形県議会議員 矢吹えいしゅう事務所

ご意見をお寄せください。皆様のお届けします。

- 政治に関すること
- 日々の生活に関すること
- 山形県政、天童市政に対する疑問・質問など

〒994-0049 山形県天童市南町2-1-29 メール2号
FAX 023(653)1730

公式ホームページリニューアルしました!
矢吹えいしゅう 公式ホームページ <http://yabushu.jp>